

1 研修日時

令和5年8月25日（金）午後1時30分～午後4時40分

2 研修場所

京都税理士会館 京税ホール （京都市中京区麩屋町通御池上る）

3 共催・後援

京都市消防局（共催）京都府消防長会（後援）

4 研修内容

（1）総務省消防庁予防課設備係

総務事務官 金子 将大 氏

講演 予防行政の動向について（80分）

火災予防分野における消防用設備等の定期点検のデジタル化について詳しく解説して頂きました。



（2）株式会社コーアツ

技術グループ技術情報チーム 大橋 篤男 氏

講演 ガス系消火設備について

（40分）

二酸化炭素消火設備の工事、点検を行う場合の安全措置について分かり易く解説して頂きました。



（3）ナカ工業（株）西日本営業推進部

営業推進課 三好 奈月 氏

講演 避難の新しいカタチについて

（30分）

2方向避難の重要性、避難器具の評価制度・機関及び避難器具開発による一動作型避難はしご「レスキューラインFX」他避難の新しいカタチについて動画を交え分かり易く解説して頂きました。



5 受講者

（1）（一社）京都消防設備協会会員 33名

（2）京都府下消防職員 48名

（3）その他 3名

合計 84名

（当日のテキストに残数があります。必要な方は協会事務局までお問合せください。）